

令和3年度 モデル的事業計画書

丹生川まちづくり協議会

1. モデル的事業名	若者参画促進事業
2. 事業名	丹生川まちづくり青年部活動事業
3. 目的	<p>丹生川地域の若者のつながりをつくること、またそれによって地域の現状や課題、未来への展望を共有する。</p> <p>若者が地域活動に参画する仕組みをつくり、地域活動に参画する若者が少ない、若者の意見がまちづくりに反映されていない、地域の問題に関心を持つ若者が少ない、地域活動に閉塞感が生じ始めた等の課題の解決に努める。</p>
4. 事業内容	<p>各地区公民館からの推薦者と公募により「丹生川まちづくり青年部」を設置し、地域で活躍する人材育成および継続的に地域に活力を生む取り組みの実施。</p> <p>定例会を持ち、以下の項目などについて協議をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の視点に立った地域課題の洗い出し ・課題解決に向けた方策を学ぶ講座や研修の実施 ・若者の目線によるまち協事業の検証 ・研修等の結果を踏まえた事業の立案、提案、実施 ・まち協本部への事業提案 等 <p>平成30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「丹生川の未来を語る若者の会」の開催（旧田中家） ・「民芸品製作体験講座」の開催（宿讎まつり） ・先進地視察研修「きらりよしじまネットワーク（山形県川西町）」 ・企画書の作り方講座の開催（講師：岐阜大学 准教授 大宮康一氏） ・活動報告及び事業提案（理事会） ・まち協の Facebook ページの立ち上げ、丹生川の情報を発信（随時） <p>平成31年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習会の開催 2回「丹生川・まち協を学ぶ 移住者からみた丹生川」 ・特産品グルメ開発事業「すくなっソー焼き」の試食会 ・視察研修「(株)蜜元研究所（犬山市）」

	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土学習推進事業「にゅうかわかるた」の作成 ・郷土学習「丹生川再発見」協力（丹生川小学校） ・活動報告及び事業提案（理事会） ・まち協の Facebook ページを活用した情報発信 <p>令和2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「丹生川の未来を語る若者の会」の開催 ・前年度提案事業（マルシェ・フリーマーケット事業）の勉強会の開催 ・継続事業（郷土学習推進事業など）の実施 ・学習会の開催 「中部縦貫自動車道について」 ・新規事業の企画、立案 ・活動報告及び事業提案（理事会） ・まち協の Facebook ページを活用した情報発信 <p>令和3年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「丹生川の未来を語る若者の会」の開催 ・継続事業（「にゅうかわかるた」など）の推進 ・提案事業の準備、実施、検証 ・新規事業の企画、立案 ・活動報告及び事業提案（理事会） ・まち協の Facebook ページを活用した情報発信
5. 効果見込	<ul style="list-style-type: none"> ・部員提案の学習会開催により、地域の現状や将来像について興味を持つようになる。 ・若者の地域への関心が高まり、意欲的に地域行事に取り組むようになる。 ・活動により、地域内施設の存在の認知・利活用が期待できる ・青年部の活動を通して、若者同士のつながり、新たなまちおこし活動の創出や他団体との連携が期待できる。 ・青年部の第1期生、第2期生と世代をまたぎながら若者がまちづくりに参加することで継続的に青年部活動事業が展開できる。 ・まちづくり協議会の事業への関心・参加・意見出しなどが期待できる。

令和3年度 モデル的事業（既存事業）実施計画書

月 日	項 目	事業内容（対象・方法等）	摘 要
毎月 1回	定例会議	4月：2年度活動を踏まえた3年度事業の確認 5月：学習会（丹生川町・まち協を学ぶ） 6月～：事業の準備・実践 丹生川の未来を語る若者の会を実施 12月：事業の振り返り 1～2月：次年度事業の計画、事業計画の立案 3月：活動報告会及び次年度への提案	
	提案事業の実施	2年度提案事業の実施に向け、計画し実行する	
	にゅうかわかるた大会	製作された「にゅうかわかるた」を使って子どもたちを対象にかるた大会を行う	
3月	活動報告会	・まちづくり協議会の役員等を対象に活動報告会、次年度活動、事業の提案を実施	
適宜	Facebookでの情報発信	・丹生川町内での行事情報や地域の魅力、まち協の活動など SNS を用いて情報発信をする ・発信した情報の共有、検証	

令和3年度 モデル的事業（既存事業）収支予算書

【収入】

単位：円

区分	予算額	摘要
市補助金	1,000,000	協働のまちづくり支援金（モデル的事業）
合計	1,000,000	

【支出】

単位：円

項目・科目	予算額		摘要
		支援金充当額	
丹生川まちづくり 青年部活動事業			
報償費	500,000	500,000	講師謝礼 委員手当 2,000円×240人等 (定例会議等/該当人数20名)
旅費	10,000	10,000	講師旅費等
需用費	100,000	100,000	消耗品 物品購入費等
役務費	30,000	30,000	郵便料、新聞折込料等
使用料	10,000	10,000	使用料、賃借料等
委託料	350,000	350,000	委託料等
合計	1,000,000	1,000,000	